



坂の上にそそりたつ新高

教 頭 小園 敦



新任式で、「新屋高校に上る坂の名称は何ですか？」と問いかけた。生徒の反応は様々であった。私がこれまで勤務した学校では、「うぐいす坂」や「桜坂」などの愛称が定着していた。登校時は、押しボタン信号を渡り、ロッククライミングに活用できそうな芸術性の高い岩壁を正面に見ながら、約300m先の校舎をめざす。坂の名称は一般論として、新高の住所にある地名「石田坂」が妥当かも知れない。坂道は、人生に大きな試練を与える象徴であり、自らの力で乗り越えていく強固な「意志」を育てる力を秘めている。この意味で、石田坂＝「意志」を鍛える坂である。また、迫力に満ちた岩壁は、新高生が背負う夢や希望の大きさを表現している。この岩壁の前で、深呼吸してください。心身の状態を整えて、学校生活に全力で挑戦する前向きな意欲と積極的な姿勢を確認してください。そして一步一步踏みしめながら坂道を上って登校しましょう。

夏休みに向けて

1年学年主任 三浦 朋子

新高生にとって4月から3カ月間は1年の中でも行事が多く最も忙しい時期です。さらにそれぞれ新しい環境に慣れたことと大仕事もあり、皆さんはこれまでの3カ月間フル稼働、全力で過ごしたと思います。1日24時間。時間だけはすべての人に平等に与えられています。有意義なものにできるかは私達次第です。皆さんも言われたことがあると思います。1日24時間といっても日常に追われ、この3カ月で皆さんが自分のため自由に使った時間はどれだけあったのでしょうか。ほとんどなかったのではないかと思います。ですが夏休みにはこれまでの生活と打って変わり、約1カ月皆さんは24時間をそのまま自分の時間にすることが可能になります。誰も皆さんにも与えられた時間を取り上げることはいけません。ですが一方では時間は前借りも貯めておくこともできず、唯一の敵は自分となります。利用できなければ取り返すこともできず、ただ失うだけとなります。夏休みは高校生に与えられた特別の時間です。使わずになくすのではなく、使い方を十分考え自分の時間を満喫してください。



目標設定力・計画力

進路指導主事 戸坂 昌成

いよいよ7月24日から夏休みに入ります。皆さんは、もう予定は立てましたか？夏休みといっても部活動などで、実はそんなに休みのない人も多いでしょう。まず、目標を定め、その実現のための計画をきちんと立てて実行することが、夏休みを有意義に過ごすためにはとても大切なことです。

さて、年度初めに、各学年の目標を校訓の自知・自尊・自制になぞらえてお話ししました。それぞれの目標をもう一度思い出し、何ができるかまず目標を立ててください。1年生は、自らの進路を考え知識を増やすために読書をするのもいいでしょう。2年生は、自らを高めるためボランティア活動や校外の活動に積極的に参加してみてください。3年生は、言うまでもありません。勉強してください。ほとんどの皆さんの勉強量は、ライバルとなる他の受験生に比べ圧倒的に足りません。勉強漬けで終わった夏休みを過ごすことも貴重な経験になります。

いずれにしても漠然として過ごしてしまえばあっという間に夏休みは終わってしまいます。きちんと目標を設定し計画を立てて過ごすことが夏休みを有効に使うことになるとともに、この期間を有効に使う力をつけることがこれからの人生にとっても大きなアドバンテージになるはずですよ。充実した夏休みとなることを祈っています。

第1回学校評議員会

6月25日（土）に学校評議員会を本校で行い、3名の評議員に御出席いただき、学校側から教育計画、進路指導、特別活動等の説明をした後、評議員の方々からいくつか提言や要望をいただきました。特に、交通ルールを遵守して事故には十分注意してほしい、そして、挨拶の励行はしっかりやってほしい、との意見がありました。

また、運動部・文化部どちらの活動にも大きな期待を寄せられ、部活動へのエールをいただき、と共に関心を持って参加や交流など、地域との積極的な関わるためのヒントをいただきました。本校がさらに躍進できるよう生徒と教師が一丸となっていきたいと思っております。

今年のテーマは
「夏だ！ 祭りだ！ 33 SUN!!!」 ~新高祭~



「夏だ！祭りだ！33 SUN!!!」のテーマのもと、第33回新高祭が6月23日（金）24日（土）に開催されました。多くのお客様が来校してくださいました。全校生徒が一丸になり、クラスパフォーマンスやクラス展示などに取り組ましました。1年生の仮装も子どもたちにも披露し声援を浴びました。体育館で行われたクラスパフォーマンスは、練習の成果を十分に発揮し、例年以上の盛り上がりとなりました。PTAの方々には、パパママヘアアイスの販売を行い、大繁盛となりました。たくさんの方々のご来校に感謝します。



地域との交流で日々成長 ~地域コミュニケーション~



地域コミュニケーションの授業は、体験学習を重視した学校設定科目です。2年生教養コース（2A）の生徒を対象として、生徒相互や新屋地域との連携を深める授業を行っています。

5月17日に日吉神社を訪問し石澤千秋宮司さんのお話をうかがい、新屋の歴史について学びました。また、5月24日には田植えを行い、作物を育てることの大変さ、大切さを体験することができました。

5月28日には新屋幼稚園に体験活動に行き、自分自身の成長や思いやりを持つことの大切さを再認識する機会を持ちました。「園児と触れあっているうちに、自分もこんな時があったのだなと思った。こんなに大変なことをしてくれた自分の親に感謝して明日から生活したいと思いました。」と記入した生徒もいました。生徒たちは地域の方々との御協力、御指導のもと日々成長しています。今後とも宜しく願いいたします。



全県総体結果
 (抜粋)

弓道	男子個人	第1位	太田弘人	東北大会・インターハイ出場
	男子個人	第2位	小山耕大	東北大会・インターハイ出場
	男子団体	優秀校		
	女子団体	第1位		東北大会・インターハイ出場
	女子個人	優秀選手	佐藤麻衣子	
バドミントン	女子学校対抗	第1位		東北大会・インターハイ出場
	女子ダブルス	第1位	滝沢優奈 今野晴恵	東北大会・インターハイ出場
	女子ダブルス	第2位	佐々木ひなの 小形日和	東北大会・インターハイ出場
	女子ダブルス	ベスト8	伊藤日和 厨川京香	東北大会出場
	女子シングルス	第3位	佐々木ひなの	東北大会出場
サッカー		第3位		東北大会出場
剣道	男子個人	優秀選手	進藤裕太	
水泳	女子50m自由形	第3位	笠井裕代	東北大会出場
	女子100m自由形	第6位		
	女子400m自由形	第8位	船木真央	東北大会出場